

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	平成30年度第2回 入間市スポーツ推進審議会
開 催 日 時	平成30年12月21日(金) 午前10時00分開会～午前12時10分閉会
開 催 場 所	市役所本庁者4階 大会議室
議 長 氏 名	双木茂芳
出席委員(者)氏名	双木茂芳、山本寛、大川順子、斧沢靖夫、金賀恵子、神田良太郎、木村恵子、熊懐康彦、齊藤武夫、櫻井輝男、梶田修司、富田ちとせ、広田和美、松永一郎
欠席委員(者)氏名	小野寺敦子
説明者の職氏名	健康推進部長 晝間昭彦 健康推進部参事兼スポーツ推進課長 齋藤忠士 スポーツ推進課主幹 今井文香、主事 本田元紀
会 議 次 第 (公開)	○平成30年度 第2回入間市スポーツ推進審議会 午前10時00分～ 1 開会 2 会長あいさつ 3 健康推進部長あいさつ 4 議題 (1) 市営プールのあり方について (2) その他 5 報告事項 (1) 平成30年度市営プール事業について (2) 平成30年度スポーツ・レクリエーション事業について 6 その他 7 閉会
非 公 開 理 由	
傍 聴 者 数	0人
配 布 資 料	〔事前配布資料〕 ① 次第 ② 資料1-1 市営プールアンケート集計結果概要 資料1-2 市営プールについての自由意見 資料1-3 アンケート回答に記載のある他市町のプール ③ 資料2 市営プール利用者アンケート集計結果 ④ 資料3 今後の市営プールの財政面での見通し ⑤ 資料4 県内各市町村のプール設置状況 ⑥ 資料5 入間市内の民営プール一覧 ⑦ 平成30年度第2回スポーツ推進審議会 委員用メモ 〔当日配布資料〕 ① 平成30年度の審議会の日程について ② 平成30年度市営プール報告 ③ 平成30年度スポーツ・レクリエーション事業報告

事務局職員職氏名	健康推進部長 晝間昭彦 健康推進部参事兼スポーツ推進課長 齋藤忠士 スポーツ推進課主幹 今井文香、主事 本田元紀
会議録作成方法	要点記述

会 議 録 (2)

議事の概要（経過）・決定事項

○平成30年度 第2回入間市スポーツ推進審議会 午前10時00分～

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 健康推進部長あいさつ
- 4 議題
 - (1) 市営プールのあり方について
 - (2) その他
- 5 報告事項
 - (1) 平成30年度市営プール事業について
 - (2) 平成30年度スポーツ・レクリエーション事業について
- 6 その他
- 7 閉会

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
<p>司 会 (齋藤参事)</p>	<p>平成30年度第2回 入間市スポーツ推進審議会を開会します。 私は本日の進行役を努めます、スポーツ推進課の齋藤と申します。 皆様どうぞよろしく願いいたします。 双木会長よりご挨拶をお願いします。</p>
<p>双木会長</p>	<p>(あいさつ)</p>
<p>司 会</p>	<p>続きまして、健康推進部の晝間部長より挨拶を申し上げます。</p>
<p>晝間部長</p>	<p>(あいさつ)</p>
<p>司 会</p>	<p>議事に移る前に資料の確認をさせていただきます。 (事前配布の資料1～資料5及び、当日配布資料の確認) 平成30年度の審議会の日程について、事前調整の結果、第3回審議会は平成31年1月18日(金)答申書作成に向けた審議、第4回審議会は平成31年2月15日(金)答申書完成に向けた作成を予定しております。後日通知を発送いたしますので、よろしく願いいたします。 進行は審議会条例第6条第1項の規定に基づいて双木会長が議長となり、進行していただきますようお願いいたします。 それでは議長を務めさせていただきます。</p>
<p>双木会長</p>	<p>皆様のご協力をいただき会議がスムーズに運営されますようお願いいたします。本日の出席者は14名です。欠席の届出は、小野寺委員から出ております。よって審議会条例第6条第2項の規定に基づき本日の会議は成立いたします。また、会議の傍聴につきましては市公式ホームページ等で周知いたしましたが、傍聴の希望者はありませんでしたので報告いたしま</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>す。</p> <p>次に本日の議会録の署名をいただく委員を指名させていただきます。署名につきましては名簿順でお願いし、今回は櫻井委員にお願いしたくよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは議事に移らせて頂きます。まず始めに議題（１）として「市営プールのあり方について」の審議をお願いいたします。事務局より資料１について説明をお願いします。</p>
今井主幹	(事務局から資料１、資料１－２、資料１－３について説明)
双木会長	<p>只今、事務局から説明を頂きましたが、何かご質問がありましたらお願いいたします。（質問なし）</p> <p>続きまして、事務局から資料２について説明をお願いします。</p>
今井主幹	(事務局から資料２について説明)
双木会長	只今、事務局から説明を頂きましたが、何かご質問がありましたらお願いいたします。
山本副会長	資料２のアンケート対象者は、親子で来場した場合は親と子どもどちらかに対して行ったのかなど対象者の構成について教えてください。
今井主幹	窓口でアンケート調査の回答に協力してくださった方が対象のため、具体的な調査対象と内訳については不明です。あくまでも、回答者の傾向なので、プール来場者全体の傾向を示すアンケート調査結果ではありません。

発 言 者	発 言 内 容
双木会長	続きますして、事務局から資料3について説明をお願いします。
本田主事	(事務局から資料3について説明)
双木会長	<p>只今、事務局から説明を頂きましたが、何かご質問がありましたらお願いします。(質問なし)</p> <p>続きますして、事務局から資料4について説明をお願いします。</p>
本田主事	(事務局から資料4について説明)
双木会長	<p>只今、事務局から説明を頂きましたが、何かご質問がありましたらお願いします。(質問なし)</p> <p>続きますして、事務局から資料5について説明をお願いします。</p>
今井主幹	(事務局から資料5について説明)
双木会長	<p>只今、事務局から説明を頂きましたが、何かご質問がありましたらお願いします。(質問なし)</p> <p>無いようでしたら、これ以降は議題1「市営プールのあり方について」これまでの資料を参考に意見交換を行いたいと思います。</p>
斧沢委員	<p>ここでの各委員の発言は、答申に繋がる重要な意味を持つ意見となるのか、単なる意見聴取に留まるものですか。</p>
双木会長	<p>最終的には審議会の答申に結びつくものです。今後の住みよい入間市を作っていく上で、委員の皆様の率直なご意見を頂きたいと思います。</p>

発 言 者	発 言 内 容
神田委員	この審議会で意見しても、結局は議会の決定で変わってしまうのではないのですか。
齋藤参事	この審議会は、議事録が公けになるもので、傍聴者の募集も行われており、市の行政判断の重要な材料とさせて頂くものなので、それぞれの委員からご意見いただければと思います。
双木会長	それでは齋藤委員から、ご意見をお願いします。
齋藤委員	『両方とも廃止』と考えます。施設の老朽化や利用者減少の問題があり、毎年1千万の赤字営業になっています。施設が無ければ利用者は無いなりに考えるものであり、市内に安い施設があっても、近隣の2,000円程度の入場料のレジャープールに行っているのだから、財政状況を踏まえて市営プールを続ける必要は無いと考えます。
櫻井委員	『1つだけ存続』と考えます。少子高齢化で利用者の層がプールを作った当時から変化したと感じます。また、施設が老朽化している以上は、一つに統合してコストダウンしながら再整備し、今後20年に渡って利用できればと考えます。
梶田委員	『1つだけ存続』と考えます。例えば、運動公園を残すのであれば、宮寺、金子など行きづらい地区に関しては、夏休みの学校プールの利用ほぼ無い状況のため、利活用を検討してはどうかと考えます。大人が楽しめる場については再検討が必要だと思えます。
富田委員	『1つだけ存続』と考えます。大人は民間施設に行って利用できますが、子供が気軽に行ける場を残したいと考えます。温暖化が進んでいるた

発 言 者	発 言 内 容
富田委員	め、プール一つとともに親水公園のように水遊びをできる場所を整備してはどうかと考えます。
松永委員	『両方とも廃止』と考えます。現在の交通事情や立地を考えると再整備は難しく、学校跡地などを利用して駐車場を完備し、乳幼児・子供向けの施設を新規設置してはと考えます。水泳の競技性は民間プールに委ねてよいのではないかと思います。
熊懐委員	『両方とも存続』と考えます。廃止後の取り壊しにも多額の費用がかかることですし、統廃合で何でも施設を無くすのではなく、今いる子供たちを大切に施設整備をして頂きたいと考えます。
木村委員	『1つに統合』と考えます。利用者は狭山市のサピオのように利用しやすい施設を求めているため、2施設を改修する予算が無いのなら、1つに集中した整備を行い充実した施設にして欲しいです。プールがなくなると子供が水に触れる機会が無くなるため、子供のためにも1つは残して欲しいと考えます。
神田委員	『両方とも廃止』と考えます。現状の施設は、市民ニーズに合っておらず、市営プールに競技性は求められていません。また、毎年の営業で赤字を出し続けるのは望ましく無いと考えます。
金賀委員	財政面を考えると『両方とも廃止』ですが、子供たちに1つは残すべきかと迷っています。子供達が友達どうしや幼児連れの親子が気軽に水に触れ合える施設が、入間市にあって欲しいと考えます。
斧沢委員	『両方とも廃止』と考えます。自営業者の立場から考えると、近隣市に

発 言 者	発 言 内 容
斧沢委員	施設があるのに入間市も同規模の施設を持つ必要性は無いと考えます。野球場でも飯能市を相互利用できているので、近隣市と施設を住み分けて連携ができれば良いと考えます。
大川委員	『1つに統合』と考えます。施設の大規模改修を行う中で、要望で出たような遊びやすい施設にする事ができるならば、近隣からの集客も可能であると考えます。もし、予算確保が無理ならば両施設の廃止も止むを得ないのではないかと考えます。
山本副会長	『1つに統合』と考えます。経済的な事情もありますが、スポーツを推進する立場から言えば、スポーツを行う環境づくりは重要であり、将来に向けて親子で使えるプールなど目的をハッキリ持ったプール再整備を行うことを検討してはどうかと考えます。
斧沢委員	質問です。平成30年度のプール営業42日間のうち水温が高すぎることにより、利用できなくなったことはありましたか。
今井主幹	国や県の指針では下限の水温はあっても、上限は記載されていません。事例として、名古屋で水温36℃で熱中症となった例がありましたので、水温35.5℃程度まで水温上昇した場合は、指定管理者と協議のうえ、利用中止を検討する場面もありました。
斧沢委員	これからのプール整備では、そういった環境などの事情も考慮して進めなければならないと考えます。ですが、昔のように競艇開催権によるなど多額の予算確保が難しい状況となっています。
双木会長	それでは事務局より意見のまとめをお願いします。

発 言 者	発 言 内 容
今井主幹	(ホワイトボードに記入された、各委員の意見の要点確認)
双木会長	皆様の意見をもとに、次回審議会までに答申のたたき台を事務局に作成いただき、確認を進めてたいと思います。
松永委員	質問です。先程の意見の中に、広域行政権による施設利用が出てきましたが、公共施設のあり方について議論されたことはありますか。
齋藤参事	ダイヤプランプラン4市（所沢・狭山・飯能・入間）があり、日高市が加わる協議を進めていますが、市町村代表者が公共施設の相互利用や事業運営について協議し、連携を進めています。
双木会長	他にご意見はありますか。無ければ次に、議題（２）「その他」事務局から何かありますか。
今井主幹	<p>次回審議会までに答申書をまとめさせていただきますが、多数意見であった『1つに統合』を柱としつつ様々なご意見を含めるような内容でまとめさせていただきますが、よろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
双木会長	続きまして、次第5 報告事項に移ります。事務局よりお願いします。
齋藤参事	(報告事項（１）平成30年度市営プール事業について 説明)
双木会長	その他に報告事項はございますか。

発 言 者	発 言 内 容
今井主幹	報告事項（２）平成30年度スポーツ・レクリエーション事業については、時間の都合により配布資料のみとさせていただきます。
双木会長	他に何も無ければ、これで議長の座を降ろさせていただきます。 委員の皆様、長時間にわたりご協力有難うございました。
司 会	委員の皆様、本日は大変有難うございました。それでは最後に、山本副会長から閉会のご挨拶をお願いいたします。
山本副会長	(閉会のあいさつ)

議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

平成31年 / 月10日

議 長 の 署 名

双木茂芳

議長が指名した者の署名

櫻井輝男